



次世代高圧スマートメーターシステム RFP募集要項

2024年4月

沖縄電力株式会社 送配電本部 配電部

1. はじめに

1.1 目的と背景

全国各地で2014年から本格導入されている現行のスマートメーターが検定有効期間の10年を終え、更新時期にあたることから、次世代のスマートメーターの機能や性能について、有識者等を委員とする次世代スマートメーター制度検討会(以下、検討会といいます)で議論されました。

次世代スマートメーターは電力DX推進に向けたツールとしての役割が期待されており、検討会では国内外の事例や一般送配電事業者、アグリゲーター、需要家等のニーズを踏まえ、次世代スマートメーターの標準機能を2022年5月に取りまとめました。

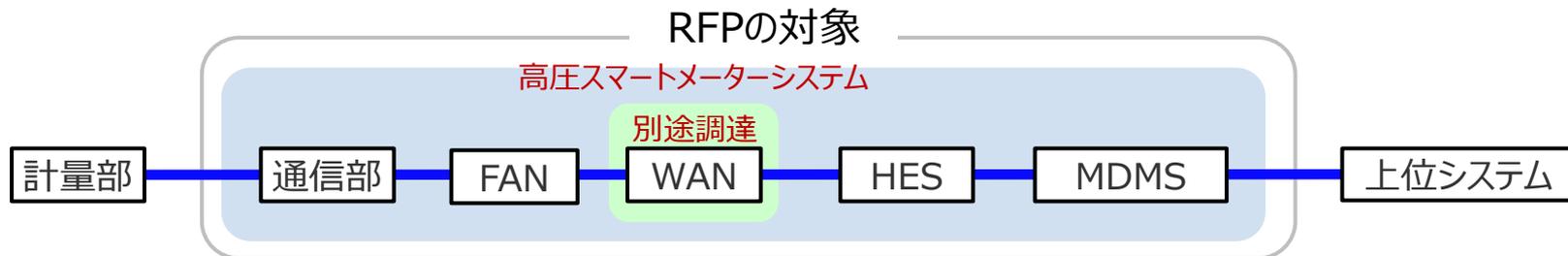
沖縄電力株式会社(以下、当社といいます)としては通信やシステムの設計にあたって、将来のユースケースに対応するため、フレキシブルな設計仕様とすることや円滑なマイグレーションを見据えた上で最適な選択を行いたいと考えております。当社は、検討会で決定した仕様・要件を満足するスマートメーター通信やシステムへの移行・構築を目的として、公募型プロポーザル(以下、RFPといいます)方式による提案依頼を実施します。

1.2 主旨

本資料は、当社が次世代高圧スマートメーターシステムをRFPで公募・選定するために、RFPにおける提案者が行う手続き等の必要事項を定めたものです。

2.1 提案依頼範囲

RFPの対象は「通信部、FAN、HES、MDMS」とし、提案者は、スマートメーターシステム全体をトータルソリューションとして提案できることを条件とします。また、複数社共同による提案依頼も可とします。



※WAN（通信回線）については別途調達します。

2.2 提案における基本方針

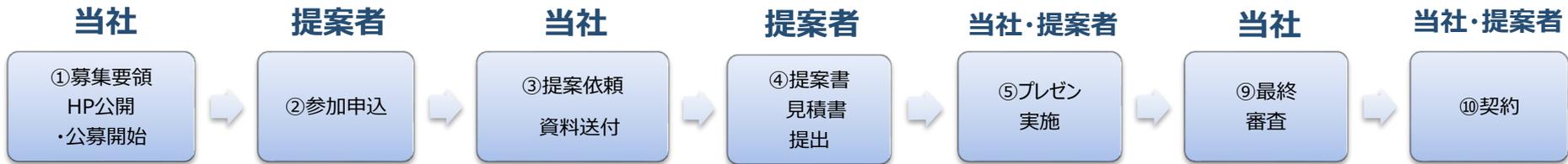
RFPの提案者は、下記の基本方針を踏まえて提案をお願いします。

- スマートメーターのデータ収集、操作、設定等を正確かつ確実に実施できること
- 不正アクセス、データ改ざん、情報の流出・漏洩等の脅威に対し、確実なセキュリティ対策を施すこと
- 国際標準規格・技術の活用などにより、将来性・拡張性の確保や開発・運用の効率化を実現すること
- 将来の制度改革や新たなサービス展開を考慮し、柔軟に機能追加・改修ができること
- 現行スマートメーターの検針率を維持しながら順次導入拡大を行う次世代スマートメーターに対応し、柔軟かつ低コストで設備増強が可能であること
- 保守メンテナンスが容易であること
- 保守・運用に対して低コスト化が実現できること
- 一部の機能に生じた障害が他の機能に影響を与えないこと
- 災害、障害からの容易な復旧を考慮したシステム構成であること
- システム全体に亘る運用状態が監視でき、24時間365日運用を可能とすること

3. 公募手続き

3.1 実施フロー・スケジュール

提案にかかるフロー、開発開始までの主なスケジュールは下記のとおりです。



対象	4月	5月	6月
次世代高圧スマートメーターシステム	▲4/1公募開始 ▲4/8申込期限	▲4/22提案書提出期限 ▲4/25頃 プレゼン実施 ← QA/評価実施 →	▲6月頃～ 開発開始

※具体的な日程が記載されていない項目の日時は、RFP申込者に当社から別途ご連絡します

3.2 参加資格

本RFPへの応募にあたり、申込日現在において、以下の条件をすべて満たしていることを参加資格といたします。

- ① スマートメーター関連システムや大規模システムの国内または国外の導入実績があること。
- ② 国内に製品開発・保守体制が整っていること。
- ③ 本事業を円滑かつ継続的に遂行するために必要な経営基盤を有すること。
- ④ 日本語のみで対応可能な体制であること
- ⑤ 過去、現在、また将来にわたって、下記のいずれかにも該当しないこと。
 - ・ 暴力団，暴力団員，暴力団準構成員，暴力団関係者，総会屋その他の反社会的勢力
 - ・ 反社会的勢力が事業活動を支配する法人その他団体
 - ・ 法人でその役員のうち反社会勢力に属するものがある

3.3 システムにおける提案者の役割

システム提案者は、スマートメーターシステム全体をトータルソリューションとして提案できることを条件とします。そのため、提案者はベンダー、各種通信機器メーカーと調整の上、システム全体のインテグレーターとして提案をお願いします。ただし、WANで利用する通信回線に関しては当社と通信事業者が直接契約を行うことを想定しておりますので、インテグレーターは技術的観点において当社と通信事業者を含む3社で協議をさせていただくことがございます。

3.4 当社からの提供資料の取り扱い

本RFPに際し、当社から提供する資料・情報については、参加申込時に提出する「機密保持に関する誓約書」に基づき、慎重な取り扱いをお願いします。

提供した提案依頼書および添付資料の電子データについては、別途指定する期日までに、削除したことをE-mailで報告してください。

3.5 提案者からの提供資料の取り扱い

本提案を通じて、提案者から当社へ提出された書類（提案書、プレゼンテーション資料、見積書等）およびそれらに関する情報は、当社が必要と認める関係者に開示する場合があります。その際、開示先に対しては、当社の責任において当該開示内容に関する秘密を遵守させます。また、当社へ提出された当該書類は、理由の如何を問わず返却いたしません。予めご了承ください。

3.6 参加申込

提案依頼への参加申込にあたり、以下の必要書類の提出をお願いします。

- ① RFP参加申込用紙(別紙1)
- ② 機密保持に関する誓約書 (別紙2)
- ③ 反社会的勢力ではないことの表明・確約に関する同意書 (別紙3)
- ④ 会社情報※
- ⑤ 有価証券報告書もしくは決算書(直近3期分)※

※④⑤は当社取引先登録完了済みのお取引先さまはご提出不要です。

参加申込書受付後、原則 5 営業日以内に「提案依頼書」を送付いたします。
なお、①～⑤の書類に基づき資格審査を実施し、応募資格を満たさない場合は提案をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

<ご提出先>

下記のとおり、電子メールにて提出をお願いします。

- 送付先：sm-system_rec@okiden.co.jp
- 件名：【RFP参加申込】次世代高圧スマートメーターシステム (貴社名)
- 提出期限：**2024年4月8日(月)16:00**

4.1 申込に関するお問い合わせ

下記アドレスに、電子メールにて日本語でお問い合わせ願います。

- 送付先：sm-system_rec@okiden.co.jp
- 件名：【RFP質問】次世代高圧スマートメーターシステム（貴社名）